

小平市下水道プラン（平成 30 年度実績）について

1 計画の概要

(1) 計画の位置づけ

市の長期総合計画に示される将来都市像を実現することを目的とするとともに、下水道事業をとりまく環境及び市の下水道が抱える課題等を踏まえ、中・長期的な視点に立った市の下水道事業のあり方（方向性）を示した下水道における総合的な計画

(2) 施策の体系

4つの基本方針に対し、11の施策を定め、再掲を含め19の取組みを実施

(3) 計画期間

平成 23 年度から令和 2 年度までの 10 年間

（前期計画）H 23～H 27 の 5 年間 （後期計画）H 28～R 2 の 5 年間

2 重点施策における平成 30 年度の進捗状況

重点施策	取組み	後期計画目標		平成 30 年度実績 上段：単年度実績 下段：累計	備考
		目標	目標数値等		
浸水対策	未整備地区における雨水管きよ整備	浸水被害歴がある地区の整備	浸水被害歴地区整備進捗率：100%	2.2% ・ 累計：97.7% (121.26ha/124.06ha)	【進捗状況 P.5】 大沼町 2 丁目、6 丁目、花小金井 5 丁目、美園町 3 丁目内 (8 か所、整備面積 6.78ha（うち浸水被害歴地区 2.75ha）)
			雨水管渠整備率：21.1%	1.1% ・ 累計：20.2% (131.93ha /654.6ha)	
地震対策	下水道施設の地震対策	避難所※1へのマンホールトイレの設置	避難所におけるマンホールトイレ設置率：100%	28.2% ・ 累計：97.4% (38 箇所/39 箇所)	【進捗状況 P.6】 三小、五中、花小金井南中、小平元気村おがわ東、市民総合体育館、仲町・鈴木・上宿・上水南・津田・大沼公民館（11 か所）
施設の老朽化対策	施設の長寿命化	事業計画※2における選定路線の長寿命化対策	鈴木処理分区の長寿命化対策達成率：100%	21.6% ・ 累計：68.4% (2373.2m/3,472m)	【進捗状況 P.6】 学園東町 2 丁目・3 丁目 (対策延長 748.1m)

※1 小川西町公民館については、小川駅西口再開発に伴う公共床への機能移転（令和 5 年から）の可能性により、関係各課と調整した結果、平成 30 年度中の設置は取りやめ、令和元年秋頃に予定している公共施設再編の基本計画策定後に設置の有無を検討することとした。

※2 下水道長寿命化計画。本計画の策定は、社会資本整備総合交付金制度における下水道長寿命化事業に対する国費交付要件とされている。

小平市では、鈴木処理分区について、平成 26 年度及び平成 27 年度の調査結果を踏まえ、下水道長寿命化計画を策定し、平成 27 年度末に国及び都に提出している（対策延長 3,472m）。

3 平成30年度中に目標を達成したその他施策

その他施策	取組み	後期計画 目標	平成30年度 実績	備 考
施設の適正 管理	下水道台帳 (電子化) 等による施 設管理	管路調査成果の 取り込み(シス テム機能拡充)	管路調査成果の 取り込みが可能 な、新システム の構築完了	【進捗状況 P.4】 ・既存のシステムを廃止し、タッチパ ネル方式で閲覧できる新規下水道台 帳システムの構築と、自由に印刷で きる課金機を設置した。 ・新規下水道台帳システムの機能とし て、インターネット閲覧を併せて構 築し、閲覧者の利便性を図るととも に、長寿命化対策等の管路調査、改 築工事、修繕などのデータの取り込 みや、台帳データの更新等を職員が 容易にできるシステムを構築した。
経営の効率 化・健全化	公営企業会 計への移行	平成28年度よ り移行準備 令和2年4月ま でに移行	移行完了	【進捗状況 P.8】 ・平成29年度に引き続き、固定資産 調査及び評価に係る作業を実施し、 完了した。 ・地方公営企業法適用に伴い、必要と なる条例・規則の制定及び改正等 を行った。 ・公営企業会計に係る新たな財務会計 システムを構築し、新年度の予算編 成を行った。

《参考》ふれあい下水道館来館者数の推移 (H23～H30の8年間)

年 度	来館者数	備 考
平成23年度	16,465人	前期計画
平成24年度	16,338人	
平成25年度	18,097人	
平成26年度	16,533人	
平成27年度	19,664人	
平成28年度	20,775人	後期計画
平成29年度	19,815人	
平成30年度	23,080人	